

若年層への 消費者教育の取り組み

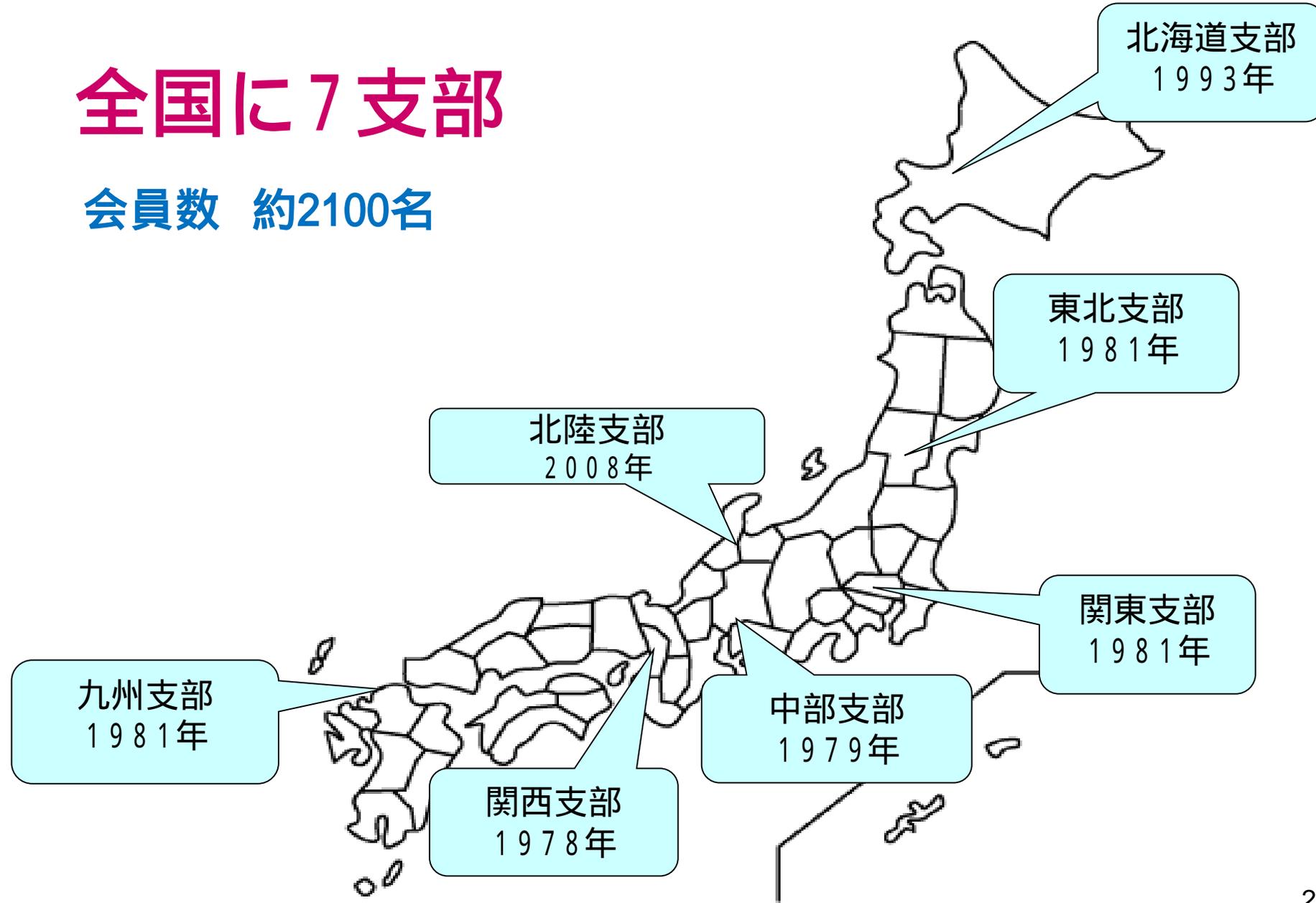
平成28年12月8日(木)



公益社団法人全国消費生活相談員協会

全国に7支部

会員数 約2100名



本協会の活動

消費者被害の救済を図り、広く消費者被害の未然防止・拡大防止のために様々な活動を展開している。

- 週末電話相談・電話相談110番
- 消費生活相談員の資質の向上
- 消費者啓発・消費者教育
- 出前講座、冊子作成等情報提供
- 適格消費者団体として差止請求等
- 行政・事業者・消費者との連携

若年層への消費者教育

自主事業

全相協消費者出前講座

教材作成(幼児から高齢者まで多種多様)

受託事業(自治体等からの依頼)

幼稚園児・保育園児向け講座

小学生・中学生・高校生・大学生等向け講座

PTA向け講座

教員向け講座

各種教材作成

全相協消費者出前講座(若年者向)実施実績

平成27年度

87件

受講者数 7876人

小学校(28件) 中学校(8件) 高校(23件)
大学(11件) その他PTA等(17件)

平成28年度(11月30日現在)

47件

受講者数 4725人

小学校(9件) 中学校(4件) 高校(10件)
大学(10件) その他PTA等(14件)

消費者教育教材

紙芝居(幼児用)



小学生用ワーク集



消費者啓発講座入門



リーフレット



学習指導案